



2014-2015 RI テーマ  
ロータリーに輝きを

創 立/1954年(昭和29年)6月30日 例会日/毎週火曜日 例会場/武生商工会館  
事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内 TEL.0778-23-5210・FAX.0778-22-2333 E-mail:takefurc@es.ttn.ne.jp  
会 長/米岡房直 幹 事/井上常宏 会報委員長/三田村士郎

# TAKEFU WEEKLY



Rotary Club of Takefu



2014-2015 第2650地区テーマ  
ロータリーは心くぼり

## 「くらしに役立つ国有財産」

未利用国有地等を、公共施設の敷地の一部として貸し付け、あるいは、住宅用地等として売却するなど、地域に有効活用頂いています。

## 「金融の円滑化を促進」

金融機関等の業務への監督等を通じ、中小企業の経営改善・事業再生などの取り組みを促進しています。

国の保有する資産及び独立行政法人の保有する資産については平成28年度末までの間に、売却、運用等による収入目標を達成するために行革実行本部決定がなされました。

## 報告事項

### 幹事報告 井上常宏幹事

・武生商業高校より課外授業に対するお礼状がきております。

## 会員記事

### 地域産業未来教室：武生商業高校 2/18(水)

・生徒に向け当RC会員7名と外部講師3名で、表題の課外授業が行われました。

白崎弘康会員：食品業界の話と社会人として成功する秘訣

田中大成会員：地域企業経営者から見た望まれる社会人

河嶋 一会員：人生の方程式（成功の秘訣）

宇野晃成会員：働くと言うこと

橋本幸恵会員：進化する社会で活躍する方法（成功する人・成功しない人）

渡辺哲広会員：企業が求める人材とは、どんな人？

佐々木哲夫会員：皆の力で食といのち（健康）と農を守ろう！

高山吉則氏：福祉の仕事

㈱サンライフ小野谷 ～福祉用具を使った支援～

吉田ときお氏：Happy メディアを目指して！

丹南ケーブルテレビ 常務 ～地域メディアから見た素晴らしき TANNAN～

藤井信太郎氏：「ほめ育」、ブラック企業をホワイト

㈱藤井商店副社長 企業に。友人コンサルタントと共にリーダー研修を行って得たこと

### 進路別セミナー：武生東高校 2/20(金)

・一年生を対象に、進路別セミナーが行われ、外部講師（看護師・公務員・保育士・新聞記者・建築士）を紹介しました。

<b>本日(3月17日)の例会</b> 健康管理委員会 担当例会 健康管理副委員長 笠原 章 会員	3月24日→29日 ロータリーデー 10:00～ 花筐公園整備作業 11:30～ 例会 花筐会館	3月31日 休 会	4月7日 第一例会行事 会長エレクトセミナー報告 会長エレクト 玉村一男 会員
--	---	--------------	--



ニコニコ箱 …… 11,000 円 累計 1,099,008 円

- ・北陸財務局 福井財務事務所 加藤所長様 卓話よろしくお願いたします。 【米岡房直】
- ・寒さがもどってきました。 【草桶栄治】
- ・油断しないで頑張りましょう。 【谷尾榮一】
- ・加藤様、本日はご苦労さまです。 【谷尾榮一】
- ・第14次姉妹クラブ締結式のために中壙訪問してきます。(11日～15日) 【藤井洋造】
- ・武生のまちづくりで国の出先のまちづくり奨励賞をいただきました。 【石本茂雄】
- ・中壙RC公式訪問に第2陣として13日(金)から行ってきます。 【井上常宏】
- ・中壙訪問が無事成功しますように。 【西藤浩一】

### 例会変更情報/福井県内ビジター受付 (3月18日～3月31日)

- 3月18日 鯖江北RC 12:00～12:30 神明苑2Fロビー
- 3月19日 福井水仙RC 18:00～18:30 福井パレスホテル
- 3月26日 敦賀西RC 12:00～12:30 ニューサンピア敦賀ロビー
- \*変更の無い各クラブの定例会については、ロータリーの友ホームページ等にてご確認ください。

## 第2950回 例会記録 平成27年3月10日(火)

本日出席会員36名

メイクアップ(前々回) 5名

出席率(前々回補正) 76.79%

ロータリーソング「我等の生業」

ゲスト 北陸財務局 福井財務事務所長

加藤芳勝氏



### 会長挨拶 第61代会長 米岡房直

今日から季節外れの寒波が到来しそうですが、あまり被害のないように願いたいものです。本日のゲストは北陸財務局福井財務事務所長加藤芳勝様です。よろしくお願いたします。



約150億個の神経細胞数が存在すると言われる脳は、人の行動をつかさどる重要器官です。脳に次いで2番目に神経細胞数が多いと言われているのが、実は「腸」なのです。その数は実に約1億個になります。脳と同じく、腸神経系という独立したネットワークを形成している腸は、コロンビア大学のマイケル・D・ガー・シオン博士によって「第二の脳(セカンド・ブレイン)」と命名され、近年注目されています。脳や脊髄の指令もなく臓器を動かされる神経細胞に加え、神経伝達物質である「セロトニン」が腸にも存在し、セロトニンを介して腸の重要な運動である「ぜんどう運動」をコントロールするという博士の発見が、「第二の脳」の存在と認識されるきっかけになりました。脳に次ぐ重要器官、それが腸なのです。また腸は、体の様々な器官の中でも原始的かつ基本的な器官とされています。生物の発生という視点で考えた時に、最初につくられるのが腸だということです。

これは原始的な多細胞動物であるヒドラが腸だけでできていて脳さえないということからも言えます。鶏の卵を例に挙げると、最初の血管が栄養分の源である卵黄を入れる袋にでき、その卵黄の袋が後の胆

管になるそうです。動物の進化の上でも、まず腸ができるということからしても腸という器官の重要さが伺えます。「緊張しておなかの具合が悪い」、「旅先や出張先では便秘がち」という経験は誰にでもあると思いますが、実はこれ、脳に感じたストレスが腸に伝わるから、あるいは腸が感じたことが脳に伝わるから、と考えられています。腸は心臓よりずっと賢く、豊かな感情を持っているのです。脳や脊髄からの指令がなくとも反射を起こさせる内在性神経系を持っている臓器は腸だけなのです。そして、腸は免疫をつかさどる器官としても注目を集めています。腸の免疫機構は食べ物を認識するものとは別のリンパ球が担当していて体内最大の免疫器官と言われています。腸のリンパ球は原始的であり、何でも対応できるものです。

このように「第二の脳」と言われる腸は、ストレスといった様々な精神状態と密接な関係があります。まだまだ未知の部分も多くあります。腸内環境を整えるなど重要な腸の健康を意識することが、体と心の健康を保つ秘訣などではないでしょうか。

## プログラム

### 「国有財産の有効活用等について」

北陸財務局 福井財務事務所長 加藤芳勝氏

福井財務事務所は地域社会と地域経済の発展に貢献するために、次の活動を行っています。

### 「広報・講演活動」

国の財政、税制、経済、施策等について、地域住民の皆様に向けた広報活動を行っています。

### 「県内経済の調査等」

県内経済の動向について、地域の企業等からお聞きした情報をとりまとめ、結果を公表するとともに国の施策に反映させています。

### 「インフラ事業等への融資」

地方公共団体に対し、上下水道や病院などのインフラ整備等に必要な資金を融資しています。

